

平成 29 年 1 月 26 日付 岡田 優子教育長コメント

一連の経緯を踏まえ、以下のとおり、コメントさせていただきます。

1月20日の常任委員会における私の発言が、丁寧に趣旨をお伝えできずに、当該のお子さまや保護者の方につらい思いをさせてしまったことについて、深くお詫び申し上げます。お子さまの気持ちに寄り添い、趣旨がきちんと伝わるよう丁寧に発言すべきだったと反省しております。

今回の件で、多くの方々からいただいた厳しいご意見やご要望を真摯に受け止めております。私の発言が横浜の教育に対する不安につながり、市民の皆さまにご心配をおかけすることになり、大変申し訳なく思っております。

横浜の子どもたちが安心して、健やかに過ごせる学校となるよう、これまで以上に誠心誠意取り組んでまいります。そして、いじめの再発防止に向けて、強い使命感を持って取り組んでまいります。